



フロント メザニン モジュールの整備

この章は次のトピックで構成されています。

- [フロント メザニンモジュールの整備 \(1 ページ\)](#)

フロント メザニンモジュールの整備

前面メザニンには、E3.S PCIe ドライブと現場交換可能なコンポーネントが含まれています。

これらのコンポーネントを保守するには、次のトピックを参照してください。

- [ドライブの交換 \(1 ページ\)](#)
- [ドライブの取り付け \(3 ページ\)](#)

ドライブの交換

前面メザニン E3.S モジュールは最大 9 台の E3.S ドライブをサポートします。各ドライブは、モジュールの前面のフロント ローディングです。

E3.S ドライブを交換するには、次のタスクを使用します。

- [ドライブの取り外し \(2 ページ\)](#)
- [ドライブの取り付け \(3 ページ\)](#)

E3.S PCIe の要件と制限事項

7.5 mm E3.S PCIe SSD ドライブの場合、次の点に注意してください：

- UEFI ブートモードは、Cisco Intersight Managed モード (IMM) でサポートされているサーバー ポリシーのブート順序ポリシー設定を使用して構成できます。Cisco IMM を介して UEFI ブートモードを設定する手順については、次の URL にアクセスしてください。

[Cisco Intersight 管理モード コンフィギュレーション ガイド](#)

- PCIe SSD は PCIe バス経由でコンピューティング ノードとやり取りするため、SAS RAID コントローラを使用して PCIe SSD を制御することはできません。
- UEFI ブートは、サポートされているすべてのオペレーティング システムでサポートされます。

ホットプラグに関する考慮事項

ホットプラグのサポートの有効化

サブライズおよび OS 通知のホットプラグは、次の条件でサポートされます。

- ホットプラグをサポートするには、VMD を有効にする必要があります。ドライブに OS をインストールする前に、VMD を有効にする必要があります。
- VMD が有効になっていない場合、サブライズ ホットプラグはサポートされないため、代わりに OS 通知のホットプラグを実行する必要があります。
- VMD は、サブライズ ホットプラグとドライブ LED の両方のサポートに必要です。

ドライブの取り外し

このタスクを使用して、フロントメザニン ドライブ モジュールから E3.S PCIe ドライブを取り外します。



注意 空のドライブベイでシステムを動作させないでください。ドライブを取り外す場合は、ドライブを再挿入するか、空のドライブベイをドライブブランクでカバーする必要があります。

手順

ステップ 1 イジェクタ ボタンを押してイジェクタ アームを開き、イジェクタ アームを開いてドライブをスロットから引き出します。

注意

データの損失を防ぐため、ドライブを取り外す前にシステムの状態を確認してください。

ステップ 2 取り外したドライブをすぐに別のコンピューティング ノードに取り付けない場合は、静電気防止用マットまたは静電気防止用フォームの上にドライブを置きます。

ステップ 3 ドライブ ブランキング パネルを取り付けて、適切なエアフローを保ち、ドライブ ベイが空のままになる場合はドライブ ベイにほこりが入らないようにします。

次のタスク

空になったドライブベイをカバーします。適切なオプションを選択してください。

- [ドライブの取り付け \(3 ページ\)](#)
- [ドライブ ブランクの取り付けフィラー \(5 ページ\)](#)

ドライブの取り付け



注意 ドライブのホットインストールでは、元のドライブを取り外した後、20秒待ってからドライブをインストールする必要があります。この20秒間の待機時間を許可しないと、管理ソフトウェアに誤ったドライブインベントリ情報が表示されます。誤ったドライブ情報が表示される場合は、影響を受けるドライブを取り外し、20秒待ってから再インストールします。

E3.S PCIe ドライブを取り付けるには、次の手順に従います：

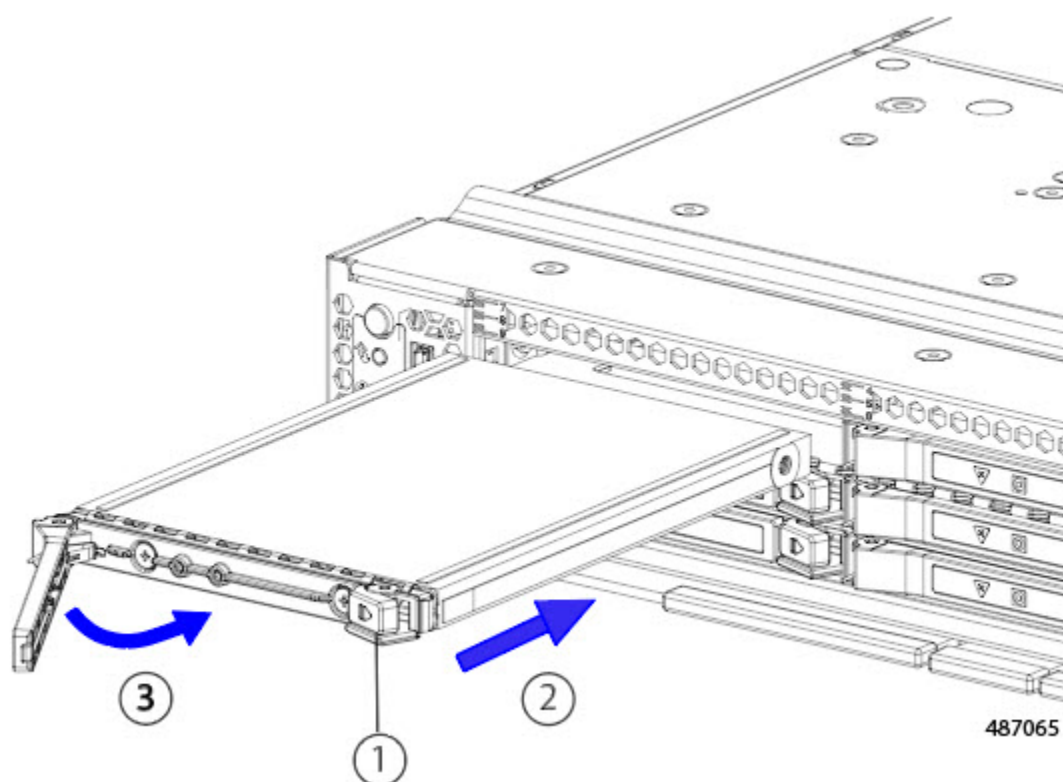
手順

ステップ1 イジェクタ ボタンを押してドライブ イジェクタ アームを開きます。

ステップ2 ドライブの中央に指を置き、空のドライブ ベイにドライブを差し込んでゆっくりと押し込み装着します。

ステップ3 ドライブ イジェクタ アームを押して閉じます。

イジェクタ アームが閉じた位置に収まると、カチッという音がします。



ドライブブランク フィラーの取り外し

最大の9つのE3.Sドライブがフロントメザニンストレージモジュールに含まれています。フロントメザニンモジュールのE3.Sドライブが9台未満の場合は、空のドライブベイにドライブブランクフィラーを取り付ける必要があります。すべてのドライブスロットに、ドライブまたはドライブブランクフィラーが含まれている必要があります。

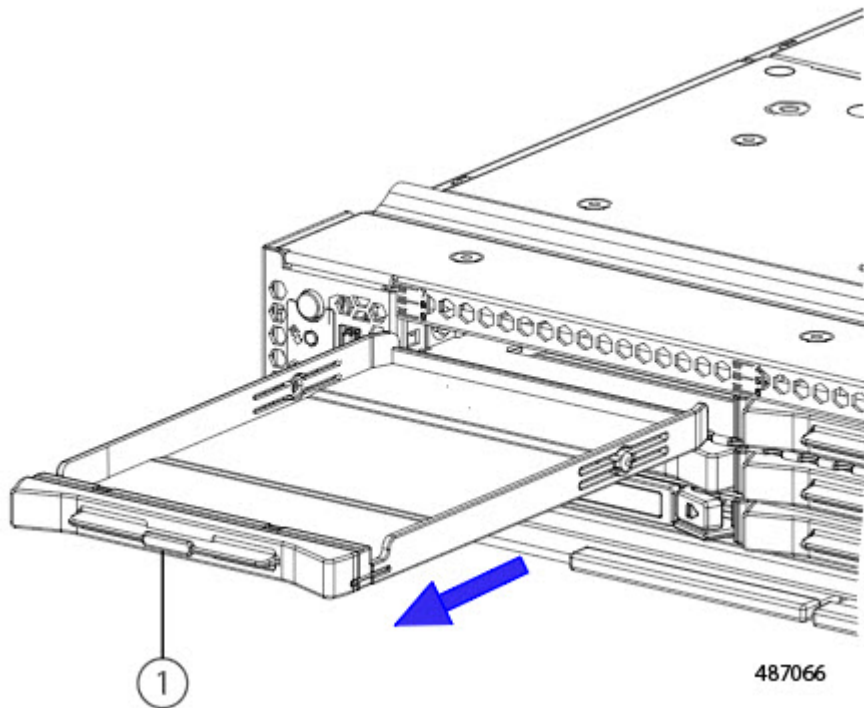


(注) ドライブブランクフィラーのない空のドライブベイがあるフロントメザニンE3.Sモジュールを操作しないでください。

ドライブブランクフィラーを取り外すには、次の手順を実行します。

手順

ドライブブランクフィラーの前端をつかんで、ドライブブランクフィラーをスロットから引き出します。



次のタスク

空になったドライブベイをカバーします。適切なオプションを選択してください。

- [ドライブの取り付け \(3 ページ\)](#)
- [ドライブ ブランクの取り付けフィラー \(5 ページ\)](#)

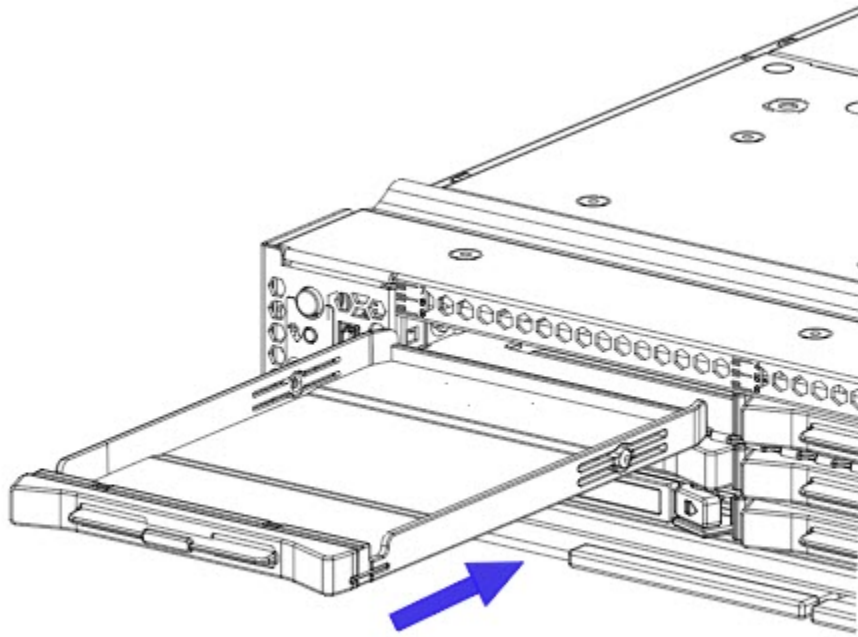
ドライブ ブランクの取り付けフィラー

ドライブブランクを取り付けるには、次の作業を実行します。

手順

ステップ1 プラスチックの下面が下になるようにドライブ ブランク フィラーを合わせます。

ステップ2 ドライブ ブランク フィラー レベルを持ち、空のスロットにスライドさせます。



487067

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。